

TECHNICAL INFORMATION

東亜インダストリー株式会社
〒547-001 大阪市平野区長吉出戸 7-2-55
TEL06-6790-0841 FAX06-6790-0844

トーアダンプー®D-215

1. トーアダンプー®D-215は粘着性のあるベルト状シール材です。ブチルゴムを主成分としこれに粘着付与材、鉄粉等を配合しております。
ブチルゴムは未加硫の状態であり、特に粘着性に優れており、平面部、曲面部を問わず、作業性が極めて優れております。比重が高く、特に制振性に優れておりアスベストおよびその他人体に影響のある物質は一切含まれておりません。
2. 特徴
 - 1) 粘着性が優れ全ての下地に対してよく密着し、振動による離脱、スランプがない。
 - 2) 不乾性で表面も内部も恒久的に柔軟性を保持する。
 - 3) 耐寒性、耐熱性に優れている。
 - 4) 皮膚に対して無害、無刺激である。
 - 5) 耐水性に優れ、吸水性はほとんど認められない。
 - 6) 化学的に長期にわたり極めて安定である。
 - 7) 高比重であり制振性に優れている。
3. 使用温度範囲
-20℃～130℃の広い範囲で使用可能です。
(注:実機においては取り付け方法とか環境が当社試験方法と異なるため実機試験での確認をお願いします。)
4. 用途
エアコン、冷蔵庫の制振

5. 性状及び試験方法

項 目	性 状
1. 色調・外観	黒色、ベルト状
2. 比 重	2. 2 ± 0. 1
3. 針 入 度	4 0 ± 7
4. 耐熱耐振動性	ダレ切れしない
5. 耐 熱 性	硬化、亀裂、落下なし
6. 引張り力、伸び	1. 0 kgf/cm^2 以上 300%以上
7. 膨張、収縮性	± 3 %以内
8. 耐水、耐湿性	鋼板からの剥離なし
9. 屈 曲 性	亀裂の発生なし
10. 吸 水 率	1 %以下
11. 接 着 力	1, 0 0 0 $gf/20mm$ 幅以上

試験方法

- | | |
|-----------|--|
| 1. 色調・外観 | 目視による。 |
| 2. 比 重 | 水中置換法による。 |
| 3. 針 入 度 | JIS K 2207 石油アスファルト針入度試験器 25℃ 50g 荷重 5秒間 |
| 4. 耐熱耐振動性 | 試験片 (t3×10×100) をシーズヒーター内蔵のφ9.3mmの銅管に吊り、銅管表面温度を130℃に保ち、0.3mの |

5. 耐熱性
- 正弦波振動を与え168時間放置する。
- A. 試料 (t5×50×100) をステンレス板に軽く圧着し水平及び垂直に保持し、130℃恒温槽に24時間放置する。
- B. 同上の試料をφ9.5の銅管に巻き付け水平及び垂直に保持し、130℃恒温槽に24時間放置する。
6. 引張り力、伸び
- JIS 2号試験片を準備し、常温においてオートグラフ試験機にて200 mm/minの引張り速度で測定する。引張り力は加重最大時の値とし、伸びは破断時の伸び率とする。
7. 膨張、収縮性
- 試料 (t10×50×100) を100℃恒温槽に1時間放置後幅、長さを測定する。
- 試料 (t10×50×100) を-15℃中に2時間放置後幅、長さを測定する。
8. 耐水、耐湿性
- 試料 (t10×50×100) を鋼板に軽く圧着し水中に24時間放置する。
9. 屈曲性
- 試料 (t10×50×100) を-20℃に5時間放置後直ちに1インチ丸棒に巻き付ける。
10. 吸水率
- 試験片 (t5×20×20) を常温水中に72時間放置し、その後ろ紙で軽く水分を取り最初の重量と比較する。
11. 接着力
- 試験片 (t5×20×150) を加圧しない状態で2枚を重ね合わせオートグラフ試験機にてT字剥離を行う。引張り速度は300 mm/min、温度は室温とする。

